

公Ⅲ 世界の中の私たち 2.1 びょうどうけん にほん かだい 平等権と日本の課題がわかる

ほんじつ 本日のテーマ

びょうどうけん かだい 平等権と日本の課題がわかります。

キーワード じんけん れい 人権の例

びょうどうけん 平等権：

じよせい けんり 女性の権利

LGBTQ+のじんけん人権

がいこくじん 外国人の権利

じゆうけん 自由権：

せいしん 精神の自由 (しそウ りょうしん 思想・良心の自由、しんきやウ 信教の自由、ひやうげん 表現の自由、がくもん 学問の自由)

しんたい 身体の自由

けいざい 経済の自由

しゃかいけん 社会権：

せいぞんけん 生存権

きやウいく う 教育を受ける権利

きんろう 勤労の権利 (ろうどうさんけん 労働三権：だんけつけん 団結権、だんたいかうしやウけん 団体交渉権、だんたいかうどうけん 団体行動権)

さんせいけん 参政権 (がいこくじん ※外国人のさんせいけん 参政権)

せいきやウけん 請求権 (さいばん う 裁判を受ける権利、こっかばいしやウせいきやウけん 国家賠償請求権、けいじ ほしやウせいきやウけん 刑事補償請求権)

Q：平等権とは、何ですか？

A：平等な扱いが保障される権利です。

性別や年齢、職業や生まれ場所に関係なく、平等な扱いを受ける権利が保障されています。

*日本国憲法第14条を読んでみよう

第14条 すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。

Article 14. All of the people are equal under the law and there shall be no discrimination in political, economic or social relations because of race, creed, sex, social status or family origin.

【平等権に関する日本の課題】

〇男女の格差

男女の平等に関する世界ランキングがあります。

「ジェンダー・ギャップ指数」(Gender Gap Index) というものです。

世界経済フォーラム (World Economic Forum) が2006年から公表しています。

2023年のランキングで、日本は過去最低の125位でした。

特に、政治や経済の分野で、男女の格差が大きいです。

日本では、議員や閣僚に女性が少ないです。

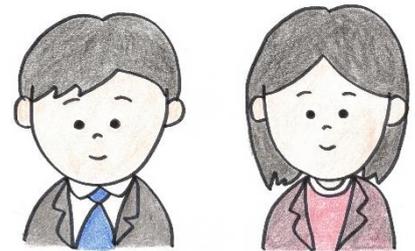
2023年に、衆議院議員に占める女性の割合は10.0%。参議院議員に占める女性の割合は26.0%でした。

また、収入や企業の役員・管理職の割合での平等も進んでいません。

2023年の女性の平均賃金は男性の67.04%でした。

2023年の女性管理職の割合は、9.47%でした。

日本では、性別に関わる格差の改善が課題です。



〈男女平等〉

○ LGBTQ+の権利

LGBTQ+とは、性的マイノリティ (minority) を意味します。

以下の言葉の頭文字をとった言葉です。

Lesbian (レズビアン、女性同性愛者)

Gay (ゲイ、男性同性愛者)

Bisexual (バイセクシュアル、両性愛者)

Transgender (トランスジェンダー、
からだの性とところの性が一致しない人)

Queer や Questioning (クイアやクエスチョニング)

LGBTQ+の人は約10人に1人いると言われています。

すべての人が自分らしく生きられる社会に向けて、考えるべきことがたくさんあります。



★日本国憲法が保障する平等権と日本の課題について、あなたの意見を書きましょう。
